

講師 小島美里さんの紹介

NPO 法人暮らしネット・えん代表理事 ケア社会をつくる会世話人
元新座市議会議員

1952 年長野県生まれ。1984 年から新座市議会議員になり 3 期 12 年務める。1990 年頃から身体障がい者の介助ボランティアグループを結成して介護事業に関わり 2003 年に NPO 法人暮らしネット・えんを設立。訪問介護、在宅介護支援、小規模多機能型介護、グループホームなどの介護保険事業や障がい者支援事業の他高齢者グループリビング、認知症カフェを運営している。

2009 年毎日介護賞受賞し、その後から現場からの発信をマスコミ等でも続けている。2026 年 5 月には参議院の委員会で参考人として介護保険の改定案に反対の意見を述べた。

著書

「おかしいよ 改正介護保険」(共著/市民情報オフィスハスカップ編 現代書店)「あなたはどこで死にたいですか」(岩波書店)「おひとり様の逆襲」(上野千鶴子との共著 ビジネス社)



● 参加へのお誘い

2000 年に介護保険制度が施行し、2003 年、上野千鶴子さんの「おひとり様の老後」(文春文庫)では、制度を利用して在宅のまま老後を送り、たとえ認知症でも在宅介護で支えられれば、住み慣れた我が家で最期まで生きられるかもしれない、という兆しを感じる事ができました。でも、度重なる制度の変更で仕組みは複雑になり、ヘルパーさんの人数は減り続け、サービスを提供する在宅の高齢者を支えてきた事業所の倒産件数ばかりが増えていきました。「なにがおきるかわからない老後の為に、とりあえずはお金をためておこう」といった不安だけでなく、若い世代にも引き継げる社会保障の大切さを、共有できたらと思いませんか？コロナの時にも、実際は献身的な介護ヘルパーさんによって在宅生活は支えられましたが、社会的なケアを提供している現場からみた介護保険の課題と、この町での年の取り方や、改めてそれぞれの最期の迎え方を考える機会をつくりました。是非、ご参加ください。

共催 西東京市福祉推進協議会・西東京市公民館